

しろさと大使 のご紹介

城里町誕生10周年を機に、町にゆかりのある、各分野で顕著に活躍されている方を「しろさと大使」に任命しています。大使がご自身の活躍の中で、町の魅力や情報を全国に発信することで、町の知名度を高めることを目的としています。

(任命順、敬称略)



徳宿 克夫 (とくしゅく かつお)

【町との関連】城里町阿波山出身 【ご職業等】素粒子原子核研究所所長

【ご経歴等】

桂中学校出身。海外での素粒子物理学実験を推進。2005年高エネルギー加速器研究機構素粒子原子核研究所の教授に就任。2008年CERN(欧州原子核研究機構)の大型ハドロン加速衝突型加速器を用いたATLAS実験の日本グループに小林富雄氏と共同代表として就任。2012年にはヒッグス粒子の発見に貢献し、その業績が認められ、同年の文部科学省科学技術政策研究所のナイスステップな研究者に選定され2015年素粒子原子核研究所の所長に就任。



友部 了夫 (ともべ のりお)

【町との関連】城里町石塚出身 【ご職業等】ホンダ技術研究所 主任研究員

【ご経歴等】

1972年本田技術研究所に入社。1997年商品開発責任者に就任。2001年「モビリオ」、2004年「エリシオン」を開発。2010年には世界初のスポーツタイプのハイブリッドである「CR-Z」を開発。当社は2010年日本カーオブ・ザ・イヤーとグッドデザイン賞を受賞した。



高島 礼子 (たかしま れいこ)

【町との関連】父親が城里町下坪出身 【ご職業等】女優

【ご経歴等】

1988年「とらばーゆ」のCMでデビュー。このCMを見ていた俳優の松平健の紹介で出演した「暴れん坊将軍III」をきっかけに25歳で本格的に女優デビュー。その後、「ショムニ(映画版)」や「極道の妻たち」などで姉御肌の強い女性を演じる等、数々のテレビドラマ、映画、舞台などで活躍中。2001年には映画「長崎ぶらぶら節」で第24回日本アカデミー賞優秀助演女優賞を受賞。太田プロダクション所属。



平塚 潤 (ひらつか じゅん)

【町との関連】城里町阿波山出身 【ご職業等】城西大学准教授

【ご経歴等】

日本体育大学在学時、箱根駅伝や全日本大学駅伝で活躍。卒業後SB食品陸上部に所属。93年世界陸上10000m日本代表、94年アジア大会10000m銀メダル、98年バンコクアジア大会5000m日本代表。2001年、城西大学駅伝部創部と同時に監督に就任し、3年でチームを箱根駅伝に出場。現在は城西大学経営学部准教授として教壇に立つ傍ら、イベントやランニングクラブで市民ランナーの指導を行う。



小澤 龍夫 (おざわ たつお)

【町との関連】城里町上坪出身 【ご職業等】大進運輸株式会社代表取締役

【ご経歴等】

1960年(昭和35年)、東京都足立区綾瀬にて運送事業を開始し、1971年(昭和46年)、大進運輸有限会社を設立。その後、足立区谷中や埼玉県八潮市に営業所を設立し、2000年(平成12年)に大進運輸株式会社へと発展させる。同社は大手冷凍食品会社の運送を一手に引き受ける、業界屈指の企業に成長。